

沖縄県文化芸術振興計画の進行管理

【具体的施策の取組状況】

沖縄県

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和6年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R6 新規事業	⑥実績	⑦基本的課題への対応状況								
						R5 決算額 (A)	R6 当初予算額 (B)			(1)担い 手の育 成・確保 や文化 の継承	(2)オン ライ ン等の デジタル 技術的 効果的 な活用	(3)子ど もが文 化に親 しむ機 会の提 供	(4)障害 者の文 化芸術 活動の 推進	(5)観光 や他分 野との 連携	(6)伝統 工芸の 活用	(7)文化 財等の 保存及 び活用		
9	⑧	—		(しまくとぅば学習活動の実施) 高等学校の国語科や音楽科等の授業、総合的な探 究の時間や特別活動等において、しまくとぅばに 関連する学習活動に取り組む。	県立学校教 育課	—	—		教員に対し、しまくとぅば普及セ ンターのコーディネーターの協力 を得て、沖縄県立総合教育セン ターで「うちなーぐち実践指導講 座」を実施した。	○		○						
(2) 伝統芸能の継承・発展																		
10	①	文化資源を活用した沖縄観 光の魅力アップ支援事業		琉球舞踊等の沖縄伝統芸能を通して沖縄の魅力を 発信するために、国立劇場おきなわが実施する県 外公演、ワークショップ等を促進する。	文化振興課	25,340	0		福岡県、岡山県において組踊等 沖縄伝統芸能を上演し、芸能を 通じて来場者に沖縄の魅力を発 信し、沖縄観光のPRを行った。	○		○		○				
11	②	地域の文化芸術振興事業		沖縄の伝統芸能をはじめとする質の高い公演等を 県外・海外で実施することで、沖縄の魅力を発信 及び世界で活躍できる人材を育成する。	文化振興課	20,942	19,858		【県外公演】長野県で琉球古典 芸能の公演を1公演実施し、151 名を集客した。 【海外公演】ワシントンDCで創作 劇を2公演実施し、208名を集客 した。	○	○							
12	③	地域の文化芸術振興事業		都市部と比較し実演家による文化芸術舞台公演に 触れる機会が少ない北部及び離島地域における鑑 賞機会を確保する。	文化振興課	20,942 (再掲)	19,858 (再掲)		大宜味村(北部)・伊平屋村(離 島)において歌舞劇の公演を行 い、大宜味村で280人、伊平屋村 で221人を集客した。	○	○	○						
13	③	沖縄県文化振興事業等推 進費		県民、観光客に伝統芸能の鑑賞機会を提供するほ か、若手実演家の育成及び子ども達が伝統芸能に 触れる機会を創出する。	文化振興課	51,969	54,577		県民及び来県者に伝統芸能の 鑑賞機会を提供するとともに若 手実演家の育成を図るため、若 手実演家等の公演及び国の重 要無形文化財保持者の公演を 実施した。	○		○						
14	④	国立劇場おきなわ鑑賞層 拡大事業		国立劇場おきなわの自主公演を鑑賞することが少 ない層に影響がある集団に対してワークショッ プ等を行い、劇場までのバスチャーター経費を助 成する。	文化振興課	891	0		国立劇場おきなわの自主公演 鑑賞団体を対象とした貸切バス 費用の助成を30件実施した。				○					
15	④	琉球歴史文化芸術興隆事 業 (「国立劇場おきなわ鑑賞 層拡大事業」及び「琉球歴 史文化の日周知啓発推進 事業」後継事業)		文化関連産業とその他の産業を結びとともに、沖縄 固有の歴史・文化・芸術の継承及び発展に向けた取 組を推進する。	文化振興課	0	82,425	○	—				○					
16	⑤	沖縄文化芸術の創造発信 支援事業		文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う県 内文化芸術団体等への支援に要する経費	文化振興課	73,874	85,000		県内文化芸術活動の持続的発 展に資する取組等を公募、審 査、採択し、支援を行った。	○								
17	⑥	文化資源を活用した沖縄観 光の魅力アップ支援事業	再 掲	観光地、宿泊施設等と連携した文化体験プログラ ムを実施し、文化体験モデルを構築する。	文化振興課	25,340 (再掲)	17,160 (再掲)		選定した文化団体を県内施設へ 派遣し、演舞やワークショップを 実施した。	○		○		○				

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和6年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R6 新規事業	⑥実績	⑦基本的課題への対応状況								
						R5 決算額 (A)	R6 当初予算額 (B)			(1)担い 手の育 成・確保 や文化 の継承	(2)オンラ イン等 のデジタル 技術の 効果的 な活用	(3)子ど もが文 化に親し む機会 の提供	(4)障害 者の文 化芸術 活動の 推進	(5)観光 や他分 野との連 携	(6)伝統 工芸の 活用	(7)文化 財等の 保存及 び活用		
26	⑨	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手普及・啓発事業)		(沖縄空手の普及・啓発) 県外の観光、物産展等と連携し、沖縄空手の演武ステージを実施する。	空手振興課	7,301	21,610		県外の観光、物産展等と連携し、沖縄空手の演武ステージを実施した。	○		○						
27	⑩	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手産業連携構築支援事業)		(沖縄空手関連コンテンツの制作) 映像製作会社・メディア等が制作する沖縄空手映像コンテンツに対して補助(1件)を行う。	空手振興課	1,929	0		沖縄空手映像コンテンツの制作に対し、支援を行った。					○				
28	⑪	沖縄空手世界大会開催事業 他3事業		(沖縄空手世界大会の開催) 令和6年度に6歳から14歳以下を対象とした「第2回沖縄空手少年少女世界大会」の開催に向け事務局体制を構築し、大会開催に向けた準備を行い、県内予選を実施する。	空手振興課	37,661	100,423		令和6年度に開催する「第2回沖縄空手少年少女世界大会」に向け、事務局体制の構築、大会開催に向けた準備を行い、県内予選を実施した。	○		○		○				
29	⑫	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手イベント開催事業)		(沖縄空手に関するイベントの開催) 10月25日が空手の日であることを記念し、沖縄空手会館特別道場での奉納演武、那覇市国際通りでの空手家による一斉演武を開催する。	空手振興課	12,000	15,000		10月25日が空手の日であることを記念し、沖縄空手会館特別道場での奉納演武、那覇市国際通りでの空手家による一斉演武を開催した。	○		○						
30	⑬	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手会館ミュージアム事業)(再掲)	再掲	(沖縄空手に関する資料収集・調査研究) 利用者の沖縄空手に対する理解を深めることを目的に、沖縄空手会館資料閲覧室の新規資料の収集を行い、沖縄空手会館の収蔵資料の充実を図る。	空手振興課	10,200 (再掲)	10,885 (再掲)		利用者の沖縄空手に対する理解を深めることを目的に、沖縄空手会館資料閲覧室の新規資料の収集を行い、沖縄空手会館の収蔵資料の充実を図った。								○	
31	⑭	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手会館ミュージアム事業)(再掲)	再掲	(沖縄空手会館の収蔵資料整理) 利用者の沖縄空手に対する理解を深めることを目的に、沖縄空手会館の収蔵資料整理を行い、沖縄空手会館の収蔵資料の充実を図る。	空手振興課	10,200 (再掲)	10,885 (再掲)		利用者の沖縄空手に対する理解を深めることを目的に、沖縄空手会館の収蔵資料整理を行い、沖縄空手会館の収蔵資料の充実を図った。									○
32	⑮	沖縄空手ユネスコ登録推進事業		(調査研究の実施) 空手が生活文化に浸透している実態を民俗学的観点から調査するとともに、令和6年度にまとめる予定の調査報告書の素案を策定する。	空手振興課	11,109	9,984		引き続き民俗学的実態調査を実施するとともに、令和6年度にまとめる予定の調査報告書の素案を策定した。									○
33	⑯	沖縄空手ユネスコ登録推進事業	再掲	(ユネスコ無形文化遺産登録に向けた県民等の機運醸成) 沖縄空手について、ユネスコ無形文化遺産登録にふさわしいの歴史や精神性を有していることを県民向けにPRするためのシンポジウムを開催する。	空手振興課	11,109 (再掲)	9,984 (再掲)		沖縄空手について、ユネスコ無形文化遺産登録にふさわしいの歴史や精神性を有していることを県民向けにPRするためのシンポジウム等を開催した。									○
(4) 伝統工芸の振興																		
34	①	工芸人材育成事業		(県工芸士の認定) 工芸産地が従事者の確保及び育成を目的に実施する後継者育成事業への助成及び「沖縄県工芸士」認定による工芸従事者の地位向上に資する。	ものづくり振興課	2,245	5,418		産地組合、市町村から4名の推薦があり、認定委員会による審査の結果、4名を沖縄県工芸士として認定した。	○								

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和6年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R6 新規事業	⑥実績	⑦基本的課題への対応状況							
						R5 決算額 (A)	R6 当初予算額 (B)			(1)担い 手の育 成・確保 や文化 の継承	(2)オン ライ ン等の デジタル 技術の 効果的 な活用	(3)子ど もが文 化に親 しむ機 会の提 供	(4)障害 者の文 化芸術 活動の 推進	(5)観光 や他分 野との 連携	(6)伝統 工芸の 活用	(7)文化 財等の 保存及 び活用	
						35	②			高度工芸技術者養成事業		(工芸技術者の育成) 染織物・木漆工分野における若手工芸技術者等 に対し、基礎的及び専門的な技術研修を行うこと により、高度な技術をもった人材を育成する。	ものづくり 振興課(工 芸振興セン ター)	26,669	30,567		
36	②	セルフプロデュース力強 化工芸研修事業		(工芸技術者の育成) 工芸事業者に対し、技術以外のスキル(企画力、 表現力、発信力など)の習得、市町村の枠を越え た俯瞰的で公益性のあるスキル(異業種交流、 ネットワーク形成など)を習得させる「自己プロ デュース力」を強化する人材育成を実施する。	ものづくり 振興課(工 芸振興セン ター)	14,772	14,132			基礎研修生12名及び強化研修 生9名に研修を実施した。受講生 7割以上が、受講前と比較して 10%生産額が増加した。	○					○	
37	②	金細工工芸縫製研修事業		(工芸技術者の育成) 金細工技術及び工芸縫製技術の人材育成	ものづくり 振興課(工 芸振興セン ター)	8,526	7,597			金細工5名、工芸縫製3名の合 計8名に研修を実施した。	○						
38	③	工芸技術指導費		(技術講習等の実施) 県内工芸産地組合または工芸事業所の技術的課題 に対し、県内外の専門家による技術指導や講習会 を行う。	ものづくり 振興課(工 芸振興セン ター)	1,452	1,921			外部講師(県内外在住者)による 講習会の実施や専門職員による 技術指導をした。	○						
39	④	織物検査事業費		(品質の維持向上) 伝統工芸品の品質の維持・改善・向上を目的に、 沖縄県伝統工芸産業振興条例及び同施行規則に基 づき、検査対象染織物の県管検査を行う。	ものづくり 振興課	20,924	24,546			県内10検査所に11名の検査員 を配置し、全体で8,451点の染織 物検査を実施した。						○	
40	⑤	工芸原材料供給強化・支 援事業		(原材料の安定確保) 本県工芸品の効率的な原材料供給体制を強化する ために、各産地組合の原材料確保に向けた計画策 定等の取組に対し、ハンズオン支援等を行う。	ものづくり 振興課	5,826	9,532			施策説明会を宮古・石垣で開催 し、産地組合と原材料確保につ いての意見交換を行うとともに、 壺屋焼の原材料となる化粧土の 賦存量調査を実施した。	○						
41	⑥	おきなわ工芸の杜指定管 理費		(おきなわ工芸の杜の活用) 工芸従事者向けセミナー・研修等の人材育成、貸 し工房等の起業支援、関係機関・他業種とのネッ トワーク構築促進等の取組を実施する。	ものづくり 振興課	74,873	69,257			セミナーやワークショップ等にて 工房運営や販路開拓の支援を 行った。また、施設内の展示管 理を行い、沖縄空手会館との連 携等についても検討を進めた。	○					○	
42	⑦	おきなわ工芸の杜指定管 理費	再掲	(作り手と消費者との交流促進) 体験プログラムや企画展、工芸関連の展示や販売 イベントの実施、誘致を図り、工芸と異業種分野 を絡めたイベントの開催による幅広い交流を促進 する。	ものづくり 振興課	74,873 (再掲)	69,257 (再掲)			貸し工房及び体験工房の人居 者募集及び選定を行った。また、 イベント事業の誘致や自主事業 イベントの実施による交流を促 進した。	○					○	
43	⑧	工芸研究費(単独)		(工芸研究事業) 染織、木工、漆工業を対象とした技術改善や改 良、素材開発、製品開発などの試験研究を行う。	ものづくり 振興課(工 芸振興セン ター)	896	1,090			染織・木漆工に関する試験研 究、開発研究業務を2テーマ(染 織分野、木漆工分野等)実施し、 工芸業界関係者へ周知した。						○	

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和6年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R6 新規事業	⑥実績	⑦基本的課題への対応状況								
						R5 決算額 (A)	R6 当初予算額 (B)			(1)担い 手の育 成・確保 や文化 の継承	(2)オンラ イン等の デジタル 技術的 効果的 な活用	(3)子ど もが文 化に親し む機会 の提供	(4)障害 者の文 化芸術 活動の 推進	(5)観光 や他分 野との連 携	(6)伝統 工芸の 活用	(7)文化 財等の 保存及 び活用		
44	⑨	工芸技術指導費	再掲	(技術支援事業) 県内工芸産地組合または工芸事業所の技術的課題に対し、県内外の専門家による技術指導や講習会を行う。	ものづくり 振興課(工 芸振興セン ター)	1,452	1,921		外部講師(県内外在住者)による講習会の実施や専門職員による技術指導をした。	○								
45	⑩	沖縄工芸フェア事業		(販路拡大) 本県の多彩な工芸品を一堂に集め、展示紹介、販売、製作の実演・体験、講演会等を行う総合的な催事を実施する。	ものづくり 振興課	3,000	3,000		東京銀座および沖縄県内にて沖縄の工芸品を一堂に集めた展示会を開催した。							○		
46	⑪	工芸品宣伝普及事業費		(展覧会の開催) 本県の優れた工芸品を宣伝・紹介し、市場の開拓及び販路の拡大等を図るため、沖縄県工芸公募展などの展示会・イベント等を実施する。	ものづくり 振興課	21,649	19,971		おきなわ工芸の杜にて沖縄県工芸公募展を開催し、作品の応募者数76人、応募点数91点、来場者数は719人となった。							○		
47	⑫	おきなわ工芸の杜指定管理費	再掲	(WEBサイト等による情報発信) おきなわ工芸の杜においては、イベントおよび工芸組合の最新ニュースの他、工芸従事者向けの助成制度・融資制度情報などの収集・発信に取り組み、県内外における工芸関連情報の発信拠点として取組を行う。	ものづくり 振興課	74,873 (再掲)	69,257 (再掲)		企画展やイベント、施設設備等のお知らせ情報を分かりやすく掲載し、施設利用料や入居者募集に関する情報を状況に応じて随時更新した。		○							
(5) 伝統文化の保存・継承・発展																		
48	①	地域伝統文化の継承・発信支援事業		県内各地で実施されている伝統芸能、伝統行事を中心とした公演を国立劇場おきなわに集め、舞台公演として県民へ披露する。	文化振興課	6,050	6,075		地域の伝統芸能等を集めた舞台公演を開催した。	○	○							
49	①	しまじまの芸能を活用した文化観光コンテンツ創出事業		「沖縄県伝統芸能祭(仮称)」を開催し、国内外からの観光客の受入体制の強化を図るとともに、地域の伝統芸能団体へ直接アプローチする「文化相談員」を配置し、個々の団体の活動実態を把握しつつハンズオンで課題解決を支援していく。	文化振興課	38,272	43,697		宮古公演、首里城公演、なはと公演の3公演を開催し、宮古集客197人、首里城集客175人、なはと193人を集客した。3公演の来場者の内訳は、県内494人、県外61人、不明10人となり県外出身者が1割程度となった。	○	○	○			○			
50	②	地域伝統文化の継承・発信支援事業	再掲	地域の伝統芸能、行事等の重要性を再認識し今後の普及・継承の課題等について検討・検証するための座談会を行う。	文化振興課	6050 (再掲)	6075 (再掲)		県内各地域の伝統行事、伝統芸能、しまくとぅば等の普及・継承についての座談会を1回開催するとともに、映像制作を行い、WEB配信を行った。	○	○							
51	③	沖縄食文化保存普及継承事業		沖縄の伝統的な食文化について、知識及び技術を習得し、担い手として普及啓発活動を行う人材として琉球料理伝承人を育成し、活用を図る。	文化振興課	19,688	18,348		沖縄の伝統的な食文化の保存・普及・継承を図り次世代へ継承するため、琉球料理伝承人に対し知識及び技能向上を図るフォローアップ講座を実施した。	○								
52	④	沖縄食文化保存普及継承事業		本県の文化や歴史の中で培われてきた伝統的な食文化である琉球料理について、ユネスコ無形文化遺産登録に向けた県民の気運醸成や、食文化の保存・普及・継承及び魅力の発信に取り組む。	文化振興課	19,688 (再掲)	18,348 (再掲)		沖縄の伝統的な食文化の保存・普及・継承を図り次世代へ継承するため、学校関係者、食関連業界団体及び修学旅行関係者等へ琉球料理伝承人出前講座を実施した。	○								

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和6年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R6 新規事業	⑥実績	⑦基本的課題への対応状況							
						R5 決算額 (A)	R6 当初予算額 (B)			(1)担い 手の育 成・確保 や文化 の継承	(2)オンラ イン等 のデジタル 技術の 効果的 な活用	(3)子ど もが文 化に親し む機会 の提供	(4)障害 者の文 化芸術 活動の 推進	(5)観光 や他分 野との連 携	(6)伝統 工芸の 活用	(7)文化 財等の 保存及 び活用	
53	⑤	琉球歴史文化の日周知啓 発推進事業		11月1日の琉球歴史文化の日に向け、県民が沖縄 の歴史と文化への理解を深めるための関連事業を 実施し、また、児童生徒等を対象とした歴史文化 等を学ぶワークショップ等を実施する。	文化振興課	17,705	0		琉球歴史文化の日とその趣旨に ついて普及・啓発するための広 報活動と、県民が沖縄の歴史と 文化への理解を深めるための関 連事業を実施し、児童生徒を対 象としたワークショップを開催(参 加者50名)した。			○					
54	⑤	琉球歴史文化芸術興隆事 業 (「国立劇場おきなわ鑑賞 層拡大事業」及び「琉球歴 史文化の日周知啓発推進 事業」後継事業)		文化関連産業とその他の産業を結びともに、沖縄 固有の歴史・文化・芸術の継承及び発展に向けた取 組を推進する。	文化振興課	0	82425 (再掲)	○	-			○					
55	⑥	琉球歴史文化コンテンツ 創出支援事業		琉球の歴史文化に由来する文化資源をテーマとす る新たなコンテンツを制作する県内の文化芸術団 体等の取組を支援する。	文化振興課	39,920	37,852		琉球の歴史・文化資源をテーマ とした新たなコンテンツを制作す る取組を公募し、10件の取り組 みに支援(補助)を行った。	○		○		○			
56	⑦	琉球文化日本遺産事業		琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力 を県内外に広く発信し、県民が地域の構成文化財 への価値を再認識するとともに、観光資源としての 活用を図る。	文化振興課	1,400	1,400		琉球文化日本遺産ストーリーと 構成文化財の魅力を県内外に 広く発信し、観光資源としての活 用を促した。					○			○
(6)芸術等の振興																	
57	①	沖縄文化芸術の創造発信 支援事業 (再掲)	再掲	文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う県 内文化芸術団体等を支援する。	文化振興課	73,874 (再掲)	85000 (再掲)		県内文化芸術活動の持続的発 展に資する取組等を公募、審 査、採択し、支援を行った。	○							
58	②	沖縄県芸術文化祭事業費		沖縄県芸術文化祭開催のための経費	文化振興課	4,791	4,801		展示部門において499点の作品 の応募があった。 展示場へ、延べ7000人の来場が あり、多くの県民に文化芸術に 触れる機会を提供できた。	○		○	○				
59	②	九州芸術祭事業費		九州芸術祭開催のための経費	文化振興課	1,403	1,403		九州芸術祭文学賞として未発表 の文学作品の公募を行い、県内 からは24作品の応募があった。	○		○	○				
60	③	芸術・文化推進事業費		地方公共団体の文化振興施策への財政的支援や地 域の文化環境づくりのため(一財)地域創造の助 成制度への応募を促進する。	文化振興課	10,535	10,619		地方公共団体が行う文化事業 等に対する財政支援や地域の 文化環境づくりを目的としたモデ ル事業を実施している財団法人 地域創造に負担金を拠出した。	○		○	○				
61	④	文化資源を活用した沖縄 観光の魅力アップ支援事 業(再掲)	再掲	観光地、宿泊施設等と連携した文化体験プログラ ムを実施し、沖縄観光における文化体験モデルを 構築する。	文化振興課	25,340 (再掲)	17,160 (再掲)		選定した文化団体を県内施設へ 派遣し、演舞やワークショップを 実施した。	○		○		○			

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和6年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R6 新規事業	⑥実績	⑦基本的課題への対応状況														
						R5 決算額 (A)	R6 当初予算額 (B)			(1)担い 手の育 成・確保 や文化 の継承	(2)オン ライ ン等 のデ ジタ ル技 術的 効果 的活 用	(3)子 ども が文 化に 親し む機 会の 提供	(4)障 害者 の文 化芸 術活 動の 推進	(5)観 光や 他分 野と の連 携	(6)伝 統工 芸の 活用	(7)文 化財 等の 保存 及び 活用								
(7)文化財等の保存及び活用																								
62	①	九州民俗芸能大会派遣事業		(民俗文化財の保存・継承) 福岡県開催の九州地区民俗芸能大会へ、民俗芸能団体の派遣と記録集作成を支援する。	文化財課	500	500			令和5年11月に福岡県で開催される九州地区民俗芸能大会へ、民俗芸能団体の派遣と記録集作成を支援した。(県で経費の一部補助)	○		○	○					○					
63	①	民俗文化財保存修理事業		(民俗文化財の保存・継承) 県指定有形民俗文化財「ウイビヤームトゥの祭場」(宮古島市)の1棟(ウイウス)及び「伊是名村仲田の神アサギ」(伊是名村)の修理を支援する。	文化財課	1,465	1,000			県指定有形民俗文化財「ウイビヤームトゥの祭場」(宮古島市)の1棟(ウイウス)および「伊是名村仲田の神アサギ」(伊是名村)の修理を支援した。	○		○	○					○					
64	①	民俗文化財関連事業		(民俗文化財の保存・継承) 民俗文化財担当者会議(文化庁主催)及び九州地区民俗芸能大会実行委員会へ参加して全国の担当者 と意見交換を行い、文化財保護行政の充実に資する。(令和4年度は九州地区民俗芸能大会の開催 県として運営等を実施(国庫補助あり))	文化財課	130	251			民俗文化財担当者会議(文化庁主催)及び九州地区民俗芸能大会実行委員会にさんあして全国の 担当者との意見交換を行った。	○		○	○					○					
65	②	記念物等保存整備事業		(史跡等の保存活用計画、整備、買い上げ事業) 沖縄の先人達が築き、残した貴重な文化遺産を国 又は県の文化遺産として適切に保護し、公開・活 用等を図り、県民の文化力の向上に資するため に、史跡等の保存または活用目的の整備を実施 する。	文化財課	363,172	403,498			国指定史跡・名勝等の保存活用 計画策定、整備基本計画策定、 保存整備及び石垣修復工事、土 地買い上げを実施した。									○					
66	③	組踊等沖縄伝統芸能普及 啓発事業費		本島内の小中学校の児童生徒を対象に、組踊・沖 縄伝統芸能の実演家によるワークショップを実施 する。	文化財課	1,554	1,561			ワークショップを計画通り3回実 施した。内訳は組踊ワークショ ップは3校3回(小学校2、小中 学1)である。	○		○	○					○					
67	④	九州民俗芸能大会派遣事業 (再掲)	再掲	(無形文化財記録作成事業) 福岡県開催の九州地区民俗芸能大会へ、民俗芸能団体の派遣と記録集作成を支援する。	文化財課	500 (再掲)	500 (再掲)			令和5年11月に福岡県で開催される九州地区民俗芸能大会へ、民俗芸能団体の派遣と記録集作成を支援した。(県で経費の一部補助)	○		○	○					○					
68	④	琉球舞踊伝承者養成事業		(無形文化財記録作成事業) 令和4年度に継続して琉球舞踊の保持者記録(聞き 取り調査、演舞記録)作成及び組踊道具・衣裳 の人間国宝、故島袋光史氏の作業記録をデータ化 する。	文化財課	109	113			琉球舞踊の保持者記録(聞き取 り調査、演舞記録、道具衣裳作 業)の記録集を作成。また、無形 文化財を保存継承するための基 礎・基本を示す教則的なものとし て活用した。	○								○					
69	⑤	市町村内遺跡発掘調査等		(埋蔵文化財の発掘調査) 埋蔵文化財包蔵地の所在把握と周知徹底に努めると ともに、埋蔵文化財保護の趣旨を県民や開発事 業者に対して丁寧に説明することで理解と協力を 求め、その保護に努める。また開発事業者と協議 調整の結果、現地保存が困難となった場合には、 記録保存を講じるための発掘調査を実施する。	文化財課	535,901	403,532			埋蔵文化財の予備調査や記録 保存調査を実施し、遺跡地図や 報告書の刊行を通じて周知を図 り、各種開発の調整や遺跡保存 のための資料とした。									○					

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和6年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R6 新規事業	⑥実績	⑦基本的課題への対応状況							
						R5 決算額 (A)	R6 当初予算額 (B)			(1)担い 手の育 成・確保 や文化 の継承	(2)オン ライ ン等の デジタル 技術的 効果的 な活用	(3)子ど もが文 化に親 しむ機 会の提 供	(4)障害 者の文 化芸術 活動の 推進	(5)観光 や他分 野との 連携	(6)伝統 工芸の 活用	(7)文化 財等の 保存及 び活用	
						70	⑤			埋蔵文化財収蔵施設整備 事業		沖縄県立埋蔵文化財センター敷地内に収蔵庫・記録 保存室等を増築するための経費	文化財課	0	43,642	○	-
71	⑥	県内遺跡発掘調査等		(基地内埋蔵文化財分布調査事業) 駐留軍用地の跡地利用に伴い、米軍等施設内及び その跡地内において踏査や試掘・確認調査を行う ことで、埋蔵文化財の有無や範囲、性格等を把握 する。また、その成果を遺跡地図や発掘調査報告 書として公開し、埋蔵文化財の周知・理解に取り 組む。	文化財課	46,566	31,853		普天間飛行場内に所在する伊 佐上原南遺跡の確認調査を実 施し、遺跡の範囲や性格を把握 した。また、過去の調査で得られ た資料の整理作業を行った。								○
72	⑦	琉球王国文化遺産集積・ 再興事業		琉球王国時代の文化遺産等から得られる学術的 知見や科学分析等の情報を集積し、王国時代の手 わざを現代の最高水準の手わざで復元する。ま た、模造復元品を通して、世界に誇る沖縄の手 わざの力を内外へ発信し、琉球王国文化の体系化を 図るとともに、文化観光・研究拠点としての沖縄 をアピールする。 令和5年度は、9分野の監修者会議を実施し、 より実現性の高い模造復元候補の絞り込み(35 件)と具体的な発信方法を盛り込んだ実施設計書 を作成する。	県立博物 館・美術館	18,172	76,340		9分野の監修者会議を実施し、 より実現性の高い模造復元候補 の絞り込み(35点)と具体的な発 信方法を盛り込んだ実施設計書 を作成した。	○				○			○
73	⑧	史料編集事業費		「沖縄県史各論編 言語」「同芸能」「ビジュ アル版沖縄戦」の編集刊行を進める。 中国第一歴史档案馆との協議書に基づく学術交流 事業。	文化財課	13,294	14,874		「新沖縄県史各論編」言語・芸能 「沖縄県史ビジュアル版14沖縄 戦」は、部会等で検討し、編集を 進めた。								○
74	⑨	琉球王国外交文書等の編 集刊行及びデジタル化事 業		「歴代宝案概説」の原稿執筆・編集作業及び、 「歴代宝案補遺編3」の監修・編集作業。 デジタルアーカイブの公開資料の拡充に取り組 む。	文化財課	29,186	30,338		「歴代宝案概説」の刊行に向け、 原稿の校正、執筆依頼、編集を 進める。デジタルアーカイブの公 開資料の拡充に取り組んだ。								○
75	⑩	近代沖縄史料デジタル化 事業		署名記事の著作権処理。 インターネット公開資料の拡充。 史料調査及び新聞原紙のデジタル化。	文化財課	17,691	19,518		県民等による戦前の新聞の活用 の利便性を高めるための、画像 データを作成し、ウェブサイトコ ンテンツのさらなる充実を図った。 また、利用普及のためウェブ教 材等の開発・公開を行った。								○
76	⑪	「琉球・沖縄の知と心」 国際発信事業		過去から現在までの海外ウチナーンチュの歴史等 を適切に保存し、次世代へ継承するため、海外及 び県内外で移民資料等の収集、ルーツ調査、企画 展示等を開催するための経費	生涯学習振 興課 (図書館)	18,212	18,420		6月、9月に講演会、8月、2月に ブラジル・サンパウロ市等で資 料調査・移民ルーツ調査、6月・ 3月に企画展を開催。								○

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和6年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R6 新規事業	⑥実績	⑦基本的課題への対応状況							
						R5 決算額 (A)	R6 当初予算額 (B)			(1)担い 手の育 成・確保 や文化 の継承	(2)オンラ イン等 のデジタル 技術の 効果的 な活用	(3)子ど もが文 化に親し む機会 の提供	(4)障害 者の文 化芸術 活動の 推進	(5)観光 や他分 野との連 携	(6)伝統 工芸の 活用	(7)文化 財等の 保存及 び活用	
84	⑧	公園費(社会資本交付金)		沖縄らしい文化的な歴史資産、風土および自然と共生する憩いの場を創出するため、中城公園、浦添大公園、首里城公園の公園整備を行う。	都市公園課	297,885	945,654		中城公園においては休養施設整備、用地取得等、浦添大公園においては駐車場整備、遊具改築等、首里城公園においては、文化財調査等を行った。								○
2 人材の養成等																	
(1)芸術家等の養成等																	
85	①	公立大学法人沖縄県立芸術大学運営費交付金等交付事業(一般)		大学運営に係る経費のうち、法人の収入のみでは不足する分の財源として、公立大学法人沖縄県立芸術大学に対し、使途を特定しない一般運営費交付金を交付する。	文化振興課	1,296,996	1,296,996		公立大学法人沖縄県立芸術大学の法人収入のみでは不足する運営に係る経費について、一般運営費交付金を年度毎に交付し、その運営を支援した。	○							
86	①	公立大学法人沖縄県立芸術大学運営費交付金等交付事業(特定)		施設整備以外の臨時的な特定の目的に充てるため、公立大学法人沖縄県立芸術大学に対し、特定運営費交付金を交付する。	文化振興課	19,231	52,232		施設整備以外の臨時的な特定の目的に充てるため、公立大学法人沖縄県立芸術大学に対し、特定運営費交付金を交付した。	○							
87	①	文化芸術奨励支援事業		可能性を秘めた若い担い手を支援するため、奨励金を支給する	文化振興課	0	4,964	○	-	○							
88	②	公立大学法人沖縄県立芸術大学運営費交付金等交付事業(一般)	再掲	芸術文化に特化・関連した職種・業種にターゲットを絞った大学の求人開拓等により、学生の就職を支援する。	文化振興課	1296996 (再掲)	1296996 (再掲)		多数の企業説明会を開催するなど、卒業後・修了後の就職に向けた支援を行った。	○							
89	③	沖縄文化芸術の創造発信支援事業(再掲)	再掲	文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う県内文化芸術団体等への支援に要する経費	文化振興課	73,874 (再掲)	85000 (再掲)		県内文化芸術活動の持続的発展に資する取組等を公募、審査、採択し、支援を行った。	○							
90	④	文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業(再掲)	再掲	観光地、宿泊施設等と連携した文化体験プログラムを実施し、文化体験モデルを構築する。	文化振興課	25,340 (再掲)	17,160 (再掲)		選定した文化団体を県内施設へ派遣し、演舞やワークショップを実施した。	○	○		○				
91	⑤	沖縄県空手振興事業(沖縄空手流派指導体制構築事業)(再掲)	再掲	(沖縄空手の指導者を育成するための取組)伝統的な鍛錬法や技法を次世代へ確実に継承していくため、各流派毎に講習会等を実施する。また、新たに海外派遣向けの指導体系書を策定する。	空手振興課	9,623 (再掲)	10,136 (再掲)		伝統的な鍛錬法や技法を次世代へ確実に継承していくため、各流派毎に審判講習会を実施し、新たに海外派遣向けの指導体系書を策定した。	○							

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和6年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R6 新規事業	⑥実績	⑦基本的課題への対応状況								
						R5 決算額 (A)	R6 当初予算額 (B)			(1)担い 手の育 成・確保 や文化 の継承	(2)オンラ イン等の デジタル 技術的 効果的 な活用	(3)子ど もが文 化に親し む機会 の提供	(4)障害 者の文 化芸術 活動の 推進	(5)観光 や他分 野との連 携	(6)伝統 工芸の 活用	(7)文化 財等の 保存及 び活用		
						92	⑥			沖縄モノ・コト開発経営改善支援事業		(工芸技術者を育成するための研修や工芸事業者の経営基盤の強化) 業界を牽引できるような強い工芸事業者を増やすことを目的として、コンサルティングにより工房運営における課題解決の支援や商品・サービスの開発を支援する。	ものづくり振興課	11,505	13,344	○	工芸に関する合同セミナーを開催し、支援対象の10事業者へ補助金を交付するとともに、コンサルティングにより工房運営における課題解決の支援や商品・サービスの開発を支援した。	
93	⑦	工芸人材育成事業	再掲	(県工芸士の認定) 工芸産地が従事者の確保及び育成を目的に実施する後継者育成事業への助成及び「沖縄県工芸士」認定による工芸従事者の地位向上に資する。	ものづくり振興課	2,245 (再掲)	5,418 (再掲)		産地組合、市町村から4名の推薦があり、認定委員会による審査の結果、4名を沖縄県工芸士として認定した。	○								
(2)文化芸術に関する教育の充実等																		
94	①	組踊等沖縄伝統芸能普及啓発事業費(再掲)	再掲	本島内の小中学校の児童生徒を対象に、組踊・沖縄伝統芸能の実演家によるワークショップを実施する。	文化財課	1,554 (再掲)	1,561 (再掲)		沖縄本島内の小中学生対象に伝統芸能のワークショップを3回実施し、郷土の文化財への理解と関心を深めさせた。	○		○	○				○	
95	②	文化庁芸術鑑賞機会提供事業		一流の舞台芸術を鑑賞する機会を提供するために、文化庁及び財団が後援団体を各都道府県に派遣して実施している事業を本県の各地で開催し、児童生徒の文化芸術の振興を図る。	文化財課	65	30		文化庁芸術鑑賞機会提供事業「芸術家の派遣事業」「巡回公演事業」が実施された石垣市、竹富町を視察した。			○	○					
96	③	沖縄県芸術鑑賞機会提供事業		児童生徒を対象に優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供し、芸術文化に対する興味・関心を喚起させ豊かな情操の涵養に資することを目的として、実施する。	文化財課	587	666		県事業において、伊是名村でバレエ鑑賞会を2公演実施した。			○						
97	④	沖縄県(高等学校・中学校)文化連盟補助事業		沖縄県高文連、中文連の大会運営費や部門強化費及び派遣費の一部を補助することにより、文化活動の発表の場を確保するとともに本県の文化振興の担い手としての育成を図る。	文化財課	15,827	15,778		県中学校文化連盟・県高等学校文化連盟へ補助し、生徒の文化活動を支援した。感染症対策を講じ県内外の大会を開催した。	○		○	○					
98	⑤	—		(しまくとぅば学習活動の実施) 小中学校では、しまくとぅば教材を活用した国語科や音楽科等の授業、総合的な学習の時間、学校行事、給食や朝のあいさつ等、学校生活において、教育課程の範囲内で取組を行う。	義務教育課	—	—		「しまくとぅば読本」を総合的な学習の時間等や学校生活での活用促進を図る。読本の活用状況について文化振興課と連携して把握した。	○		○						
99	⑥	—		(しまくとぅば学習活動の実施) 高等学校の国語科や音楽科等の授業、総合的な探究の時間や特別活動等において、しまくとぅばに関連する学習活動に取り組む。	県立学校教育課	—	—		教員に対し、しまくとぅば普及センターのコーディネーターの協力を得て、沖縄県立総合教育センターで「うちなーぐち実践指導講座」を実施した。	○		○						

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和6年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R6 新規事業	⑥実績	⑦基本的課題への対応状況							
						R5 決算額 (A)	R6 当初予算額 (B)			(1)担い 手の育 成・確保 や文化 の継承	(2)オン ライ ン等 のデ ジ タル 技 術 的 効 果 的 な 活 用	(3)子 ども が文 化に 親し む機 会 の 提 供	(4)障 害 者 の 文 化 芸 術 活 動 の 推 進	(5)観 光 や 他 分 野 と の 連 携	(6)伝 統 工 芸 の 活 用	(7)文 化 財 等 の 保 存 及 び 活 用	
100	⑦	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手県内普及促進 事業)(再掲)	再掲	(学校等における空手の体験機会の創出) 県内小学校6校、中学校1校に空手指導者を派遣 するとともに、新たに保育所等にも指導者派遣を 実施し、計8校以上の派遣を目指す。	空手振興課	8,507 (再掲)	10,049 (再掲)		県内保育所等19校、小学校5 校、中学校1校に空手指導者を 派遣し、計1,263名の児童生徒が 参加した。			○					
101	②	琉球歴史文化の日周知啓 発推進事業 (再掲)	再掲	琉球歴史文化の日(11月1日)について普及啓 発・広報周知活動を行うなど、県民へ沖縄の歴史 と文化への理解を深める取り組みを行う。	文化振興課	17,705 (再掲)	0		琉球歴史文化の日とその趣旨に ついて普及・啓発するための広 報活動と、県民が沖縄の歴史と 文化への理解を深めるための関 連事業を実施した。	○							
102	②	琉球歴史文化芸術興隆事 業 (「国立劇場おきなわ鑑賞 層拡大事業」及び「琉球歴 史文化の日周知啓発推進 事業」後継事業)		文化関連産業とその他の産業を結ぶとともに、沖縄 固有の歴史・文化・芸術の継承及び発展に向けた取 組を推進する。	文化振興課	0	82425 (再掲)	○	-	○							
(2)文化芸術団体への支援																	
103	①	沖縄文化芸術の創造発信 支援事業 (再掲)	再掲	文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う県 内文化芸術団体等への支援に要する経費	文化振興課	73,874 (再掲)	85000 (再掲)		県内文化芸術活動の持続的発 展に資する取組等を公募、審 査、採択し、支援を行った。	○							
104	②	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手産業連携構築 支援事業) (再掲)	再掲	(沖縄空手を支える道場や関係団体の自主事業に 対する支援) 空手関係団体(沖縄伝統空手道振興会)における ライセンスビジネス等の産業連携事業構築に向け た調査検討と取組推進。	空手振興課	1,757 (再掲)	2,000 (再掲)		沖縄伝統空手道振興会が行う 沖縄空手オリジナルキャラクター の制作、商標登録、ネーミング 募集・決定・表彰等に対して、経 費の補助を行った。					○			
105	②	工芸人材育成事業	再掲	(伝統工芸関係団体への支援) 工芸産地が従事者の確保及び育成を目的に実施す る後継者育成事業への助成及び「沖縄県工芸士」 認定による工芸従事者の地位向上に資する。	ものづくり 振興課	2,245 (再掲)	5,418 (再掲)		後継者育成事業等を実施する各 産地組合への補助をした。	○							
106	④	琉球歴史文化コンテンツ 創出支援事業(再掲)	再掲	琉球の歴史文化に由来する文化資源をテーマとす る新たなコンテンツを制作する県内の文化芸術団 体等の取組を支援する。	文化振興課	39,920 (再掲)	37,852 (再掲)		琉球の歴史・文化資源をテーマ とした新たなコンテンツを制作す る取組を公募し、10件の取り組 みに支援(補助)を行った。	○		○		○			
(4)顕彰																	
107	①	-		県文化功労賞等の表彰事業の実施	文化振興課	827	964		沖縄の文化の振興に功績のあつ た個人及び団体に対して、沖縄 県知事による表彰を行った。41 名の推薦があり審査の結果15名 を表彰した。	○							

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和6年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R6 新規事業	⑥実績	⑦基本的課題への対応状況															
						R5 決算額 (A)	R6 当初予算額 (B)			(1)担い 手の育 成・確保 や文化 の継承	(2)オン ライ ン等の デジタル 技術的 効果的 な活用	(3)子 どもが文 化に親し む機会 の提供	(4)障害 者の文 化芸術 活動の 推進	(5)観光 や他分 野との連 携	(6)伝統 工芸の 活用	(7)文化 財等の 保存及 び活用									
3 文化芸術活動の充実																									
(1)県民等の文化芸術活動の充実																									
108	①	国立劇場おきなわ鑑賞層 拡大事業 (再掲)	再掲	国立劇場おきなわの自主公演を鑑賞することが少ない層に影響力がある集団に対してワークショップ等を行い、劇場までのバスチャーター経費を助成する。	文化振興課	891 (再掲)	0		国立劇場おきなわの自主公演鑑賞団体を対象とした貸切バス費用の助成を30件実施した。			○													
109	①	琉球歴史文化芸術興隆事業 (「国立劇場おきなわ鑑賞層 拡大事業」及び「琉球歴史 文化の日周知啓発推進 事業」後継事業)		文化関連産業とその他の産業を結びともに、沖縄固有の歴史・文化・芸術の継承及び発展に向けた取組を推進する。	文化振興課	0	82425 (再掲)	○	-			○													
110	②	沖縄県芸術文化祭事業費 (再掲)	再掲	沖縄県芸術文化祭を開催する。	文化振興課	4791 (再掲)	4801 (再掲)		展示部門において499点の作品の応募があった。展示場へ、延べ7000人の来場があり、多くの県民に文化芸術に触れる機会を提供できた。	○		○	○												
111	②	九州芸術祭事業費 (再掲)	再掲	九州芸術祭を開催する。	文化振興課	1403 (再掲)	1403 (再掲)		九州芸術祭文学賞として未発表の文学作品の公募を行い、県内からは24作品の応募があった。	○		○	○												
112	③	芸術・文化推進事業費 (再掲)	再掲	地方公共団体の文化振興施策への財政的支援や地域の文化環境づくりのため、(一財)地域創造の助成制度への応募を促進する。	文化振興課	10535 (再掲)	10619 (再掲)		地方公共団体が行う文化事業等に対する財政支援や地域の文化環境づくりを目的としたモデル事業を実施している財団法人地域創造に負担金を拠出した。	○		○	○												
113	④	沖縄県(高等学校・中学校)文化連盟補助事業 (再掲)	再掲	沖縄県高文連、中文連の大会運営費や部門強化費及び派遣費の一部を補助することにより、文化活動の発表の場を確保するとともに本県の文化振興の担い手としての育成を図る。	文化財課	15,827 (再掲)	15,778 (再掲)		県中学校文化連盟・県高等学校文化連盟へ補助し、生徒の文化活動を支援した。感染症対策を講じ県内外の大会を開催した。	○		○													
114	⑤	社会教育振興事業費(子どもの読書活動推進事業)		「第四次子どもの読書活動推進計画」に基づき、子どもたちが自主的に読書活動に親しむ環境の整備に向けた施策を推進する。	生涯学習振興課	531	1,619		「読書活動推進フォーラム」等の開催で読書文化の醸成を図り、子どもの読書活動推進会議を開催し「第五次沖縄県子ども読書活動推進計画」を策定した。			○													
115	⑥	離島読書活動支援事業		図書館未設置町村等の住民に対し、身近なところで読書ができる環境を整備し(移動図書館、一括貸出等、協力貸出)、読書環境の格差改善を図るための経費	生涯学習振興課 (図書館)	10,296	12,841		移動図書館16回実施・一括貸出37,895冊・協力貸出1,727冊・遠隔地返却5,565冊			○													
116	⑦	離島読書活動充実事業		図書館未設置の離島町村における読書環境改善のため、広域サービス用図書の実施を図るための経費	生涯学習振興課 (図書館)	15,836	16,617		館外協力図書3,468冊購入。離島の図書館司書・司書教諭等を対象とする研修等を3回開催。図書館未設置町村用電子書籍コンテンツ217冊購入。			○													

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和6年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R6 新規事業	⑥実績	⑦基本的課題への対応状況							
						R5 決算額 (A)	R6 当初予算額 (B)			(1)担い 手の育 成・確保 や文化 の継承	(2)オン ライン 等の デジタル 技術の 効果的 な活用	(3)子ど もが文 化に親し む機会 の提供	(4)障害 者の文 化芸術 活動の 推進	(5)観光 や他分 野との連 携	(6)伝統 工芸の 活用	(7)文化 財等の 保存及 び活用	
117	⑧	社会参加促進事業(かりゆし美術展開催事業、作品展)		高齢者の生きがいづくりとして芸術文化活動の参加を促進するため開催する「かりゆし美術展」に要する経費	地域包括ケア推進課	2,358	1,722		かりゆし美術展開催(2月)								
118	⑨	共生社会推進事業(社会参加支援事業(アートキャンプ))		(社会参加支援事業(アートキャンプ)) 障害者の表現活動として作品展開催等に取り組む経費の支援	障害福祉課	903	1,000		10/31~11/5、アートキャンプ展(生きる文字展)を開催、約160点の作品を展示。				○				
119	⑩	施策推進強化事業(バリアフリーマップデータ維持管理)		(バリアフリーマップ) バリアフリーマップの更新、データの維持管理に係る経費	障害福祉課	1,314	1,314		公共施設や文化施設、図書館などのバリアフリー情報を適宜更新し、公開している。				○				
120	⑪	社会参加促進事業(文化芸術活動振興)		(身体障害者福祉展) 県内の障害者の作品に係る展示会の開催に係る経費の支援	障害福祉課	291	291		沖縄県身体障害者福祉展を会場とWebで開催し、計253点の作品を出展し、333名の来場者、390回の閲覧数を記録した。				○				
121	⑫	社会参加促進事業(文化芸術活動振興)		(こころの芸術・文化フェスティバル) 県内の精神に障害を持つ人たちが製作した作品に係る展示会に係る経費の支援	障害福祉課	0	0		-				○				
122	⑬	障害者スポーツ振興事業費(スポーツ施設等補助金)		(障害者スポーツ活動等推進事業) 障害者がスポーツ・レクリエーション活動や文化芸術活動を行うことが見込まれる施設において受入環境の整備に係る経費に補助金を交付する	障害福祉課	0	900		補助実績なし。				○				
123	⑬	障害者芸術文化活動支援センター事業		障害者芸術文化活動支援センターを設置し、運営する経費	障害福祉課	0	11,157	○	-				○				
124	⑭	自立生活・社会参加促進費		(社会活動推進事業) 身体障害者の自立・社会参加、地域活動の育成等を行う団体に対して、補助金の交付を行う	障害福祉課	3,778	7,000		障害者の社会活動を推進する取り組みに補助金を交付(6団体)				○				
125	⑭	沖縄文化芸術の創造発信支援事業(再掲)	再掲	文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う県内文化芸術団体等への支援に要する経費	文化振興課	73,874 (再掲)	85,000 (再掲)		県内文化芸術活動の持続的発展に資する取組等を公募、審査、採択し、支援を行った。	○							
126	⑯	地域の文化芸術振興事業(再掲)	再掲	都市部と比較し実演家による文化芸術舞台公演に触れる機会が少ない北部及び離島地域における鑑賞機会を確保する。	文化振興課	20,942 (再掲)	19,858 (再掲)		大宜味村(北部)・伊平屋村(離島)において歌舞劇の公演を行い、大宜味村で280人、伊平屋村で221人を集客した。	○	○	○					

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和6年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R6 新規事業	⑥実績	⑦基本的課題への対応状況														
						R5 決算額 (A)	R6 当初予算額 (B)			(1)担い 手の育 成・確保 や文化 の継承	(2)オン ライ ン等の デジタル 技術的 効果的 な活用	(3)子ど もが文 化に親 しむ機 会の提 供	(4)障害 者の文 化芸術 活動の 推進	(5)観光 や他分 野との 連携	(6)伝統 工芸の 活用	(7)文化 財等の 保存及 び活用								
(2)文化芸術交流の推進																								
127	①	文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業(再掲)	再掲	観光地、宿泊施設等と連携した文化体験プログラムを実施し、文化体験モデルを構築する。	文化振興課	25,340 (再掲)	17,160 (再掲)		選定した文化団体を県内施設へ派遣し、演舞やワークショップを実施した。	○		○		○										
128	②	琉球歴史文化の日周知啓発推進事業(再掲)	再掲	11月1日の琉球歴史文化の日に向け、県民が沖縄の歴史と文化への理解を深めるための関連事業を実施し、また、児童生徒等を対象とした歴史文化等を学ぶワークショップ等を実施する。	文化振興課	17,705 (再掲)	0		琉球歴史文化の日とその趣旨について普及・啓発するための広報活動と、県民が沖縄の歴史と文化への理解を深めるための関連事業を実施し、児童生徒等を対象としたワークショップを開催(参加者50名)した。					○			○							
129	②	琉球歴史文化芸術興隆事業(「国立劇場おきなわ鑑賞層拡大事業」及び「琉球歴史文化の日周知啓発推進事業」後継事業)	再掲	文化関連産業とその他の産業を結びともに、沖縄固有の歴史・文化・芸術の継承及び発展に向けた取組を推進する。	文化振興課	0	82425 (再掲)	○	-					○			○							
130	③	高校生伝統芸能分野海外就業体験事業		郷土芸能に取り組んでいる高校生をハワイへ派遣し、伝統芸能を活かした観光産業や歴史的・文化的施設での就業体験を通して職業理解を深め、観光産業として活用できる人材を育成する。	文化財課	18,136	16,883		16名の高校生をハワイへ派遣し、伝統芸能を活かした観光の在り方を学び、職業理解を深める。また、現地での交流をとおしてネットワークを構築した。	○				○										
131	④	文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業(再掲)	再掲	琉球舞踊等の沖縄伝統芸能を通して沖縄の魅力を発信するために、国立劇場おきなわが実施する県外公演、ワークショップ等を促進する。	文化振興課	25,340 (再掲)	0 (再掲)		福岡県、岡山県において組踊等沖縄伝統芸能を上演し、芸能を通して来場者に沖縄の魅力を発信し、沖縄観光のPRを行った。	○		○		○										
132	⑤	地域の文化芸術振興事業(再掲)	再掲	沖縄の伝統芸能をはじめとする質の高い公演等を県外・海外で実施することで、沖縄の魅力を発信及び世界で活躍できる人材を育成する。	文化振興課	20,942 (再掲)	19,858 (再掲)		【県外公演】長野県で琉球古典芸能の公演を1公演実施し、151名を集客した。 【海外公演】ワシントンDCで創作劇を2公演実施し、208名を集客した。	○	○													
4 文化芸術の活用																								
(1)文化芸術による地域づくり																								
133	①	地域伝統文化の継承・発信支援事業(再掲)	再掲	県内各地で実施されている伝統芸能、伝統行事を中心とした公演を国立劇場おきなわに集め、舞台公演として県民へ披露する。	文化振興課	6050 (再掲)	6075 (再掲)		地域の伝統芸能等を集めた舞台公演を開催した。	○														

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和6年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R6 新規事業	⑥実績	⑦基本的課題への対応状況						
						R5 決算額 (A)	R6 当初予算額 (B)			(1)担い 手の育 成・確保 や文化 の継承	(2)オン ライ ン等 のデ ジ タル 技 術 の 効 果 的 な 活 用	(3)子 ども が文 化に 親し む機 会 の提 供	(4)障 害 者 の文 化 活 動 の 推 進	(5)観 光 や他 分 野 との 連 携	(6)伝 統 工 芸 の 活 用	(7)文 化 財 等 の 保 存 及 び 活 用
						134	①			しまじまの芸能を活用した文化観光コンテンツ創出事業(再掲)	再掲	「沖縄県伝統芸能祭(仮称)」を開催し、国内外からの観光客の受入体制の強化を図るとともに、地域の伝統芸能団体へ直接アプローチする「文化相談員」を配置し、個々の団体の活動実態を把握しつつハンズオンで課題解決を支援していく。	文化振興課	38,272 (再掲)	43,697 (再掲)	
135	②	地域伝統文化の継承・発信支援事業(再掲)	再掲	地域の伝統芸能、行事等の重要性を再認識し今後の普及・継承の課題等について検討・検証するための座談会を行う。	文化振興課	6050 (再掲)	6075 (再掲)		県内各地域の伝統行事、伝統芸能、しまくとぅば等の普及・継承についての座談会を1回開催するとともに、映像制作を行い、WEB配信を行った。	○						
136	③	琉球歴史文化の日周知啓発推進事業(再掲)	再掲	琉球歴史文化の日(11月1日)の琉球歴史文化の日に関連し、県内市町村、関係団体等と連携して琉球の歴史文化に関連する催事等をWEBサイト等を活用して発信する。	文化振興課	17,705 (再掲)	0		琉球歴史文化の日とその趣旨について普及・啓発するための広報活動と、県民が沖縄の歴史と文化への理解を深めるための関連事業を実施した。	○						
137	③	琉球歴史文化芸術興隆事業(「国立劇場おきなわ鑑賞層拡大事業」及び「琉球歴史文化の日周知啓発推進事業」後継事業)		文化関連産業とその他の産業を結びともに、沖縄固有の歴史・文化・芸術の継承及び発展に向けた取組を推進する。	文化振興課	0	82425 (再掲)	○	-	○						
138	④	文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業(再掲)	再掲	観光地、宿泊施設等と連携した文化体験プログラムを実施し、文化体験モデルを構築する。	文化振興課	25,340 (再掲)	17,160 (再掲)		選定した文化団体を県内施設へ派遣し、演舞やワークショップを実施した。	○		○		○		
139	⑤	琉球文化日本遺産事業(再掲)	再掲	琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力を県内外に広く発信し、県民が地域の構成文化財への価値を再認識するとともに観光資源としての活用を図る。	文化振興課	1,400 (再掲)	1,400 (再掲)		琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力を県内外に広く発信し、観光資源としての活用を促した。					○		
140	⑥	沖縄食文化保存普及継承事業		琉球料理伝承人を活用した県内外での出前講座を開催し、沖縄の伝統的な食文化の普及継承に取り組む。	文化振興課	19,688 (再掲)	18,348 (再掲)		沖縄の伝統的な食文化の保存・普及・継承を図り次世代へ継承するため、学校関係者、食関連業界団体及び修学旅行関係者等へ琉球料理伝承人出前講座を実施した。	○						
141	⑦	沖縄文化芸術の創造発信支援事業(再掲)	再掲	文化芸術活動の持続的発展に資する取組を行う県内文化芸術団体等への支援に要する経費	文化振興課	73,874 (再掲)	85000 (再掲)		県内文化芸術活動の持続的発展に資する取組等を公募、審査、採択し、支援を行った。	○						
142	⑧	文化発信交流拠点整備事業		伝統芸能、郷土芸能、大衆芸能等の多様な文化芸術や文化産業等の振興に寄与する文化発信交流拠点の充実に取り組む。	文化振興課	6,098	173		県内文化施設の稼働率について調査を実施するとともに、今後の取組について検討を実施した。	○						

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和6年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R6 新規事業	⑥実績	⑦基本的課題への対応状況													
						R5 決算額 (A)	R6 当初予算額 (B)			(1)担い 手の育 成・確保 や文化 の継承	(2)オンラ イン等の デジタル 技術の 効果的 な活用	(3)子ど もが文 化に親し む機会 の提供	(4)障害 者の文 化芸術 活動の 推進	(5)観光 や他分 野との連 携	(6)伝統 工芸の 活用	(7)文化 財等の 保存及 び活用							
(2)文化芸術に関する産業の創出及び振興																							
143	①	文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業(再掲)	再掲	観光地、宿泊施設等と連携した文化体験プログラムを実施し、文化体験モデルを構築する。	文化振興課	25,340 (再掲)	17,160 (再掲)		選定した文化団体を県内施設へ派遣し、演舞やワークショップを実施した。	○		○		○									
144	②	琉球文化日本遺産事業(再掲)	再掲	琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力を県内外に広く発信し、県民が地域の構成文化財への価値を再認識するとともに観光資源としての活用を図る。	文化振興課	1,400 (再掲)	1,400 (再掲)		琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力を県内外に広く発信し、観光資源としての活用を促した。					○			○						
145	③	沖縄食文化保存普及継承事業	再掲	沖縄の伝統的な食文化について、知識及び技術を習得し、担い手として普及啓発活動を行う人材として琉球料理伝承人を育成し、活用を図る。	文化振興課	19,688 (再掲)	18,348 (再掲)		沖縄の伝統的な食文化の保存・普及・継承を図り次世代へ継承するため、琉球料理伝承人に対し知識及び技能向上を図るフォローアップ講座を実施した。					○			○						
146	④	琉球歴史文化コンテンツ創出支援事業(再掲)	再掲	琉球の歴史・文化資源をテーマとした新たなコンテンツを制作する取組について事業実施者への支援を行う。	文化振興課	39,920 (再掲)	37,852 (再掲)		琉球の歴史・文化資源をテーマとした新たなコンテンツを制作する取組を公募し、10件の取り組みに支援(補助)を行った。	○		○		○									
147	⑤	沖縄県空手振興事業(聖地・沖縄空手ガイド養成事業)(再掲)	再掲	(沖縄空手ガイドの養成) 通訳ガイドの心得、空手の歴史、特徴、体験、フィールドワーク等のカリキュラムや講座の開設し、3カ国語(英語・中国語・スペイン語)の専門ガイドを養成する。	空手振興課	12,088 (再掲)	12,090 (再掲)		通訳ガイドの心得、空手の歴史、特徴、体験、フィールドワーク等のカリキュラムや講座を開設し、英語・中国語・スペイン語の専門ガイドを養成。					○									
148	⑥	沖縄県空手振興事業(沖縄空手産業連携構築支援事業)(再掲)	再掲	(他産業と連携した空手関連の商品・コンテンツ制作支援) 映像製作会社・メディア等が制作する沖縄空手映像コンテンツに対して補助(1件)を行う。	空手振興課	1,929 (再掲)	0 (再掲)		沖縄空手映像コンテンツの制作に対し、支援を行った。					○									
(3)地域産業との相互連携の促進																							
149	①	沖縄観光コンテンツ開発支援事業		民間事業者の実施する沖縄のソフトパワー(歴史、自然、文化等)を活用した観光コンテンツ開発を支援する	観光振興課	105,607	100,037		沖縄のソフトパワー(歴史、自然、文化等)を活用した観光メニュー開発やMICEメニュー開発を行う事業者11件を支援した。					○									
150	②	フィルムツーリズム推進事業		沖縄での撮影に関する情報提供や支援、ロケ地フェアへのブース出展、沖縄ロケ映像のPR等を通じ、沖縄の認知度・好意度向上及び誘客を促進する取組を実施する。	観光振興課	63,847	64,644		地域発信型映画制作の支援を行うとともに、ロケ地としての窓口業務や各市町村とセミナーを通してガイドラインの周知を行った。対応件数:254件、ロケ支援:37件					○									
151	③	沖縄食文化保存普及継承事業		沖縄の伝統的な食文化を沖縄観光のコンテンツとして位置づけ、その魅力等を情報発信するとともに、来県した観光客が琉球料理を味わうことができる店に関する情報を提供する。	文化振興課	19,688 (再掲)	18,348 (再掲)		沖縄の伝統的な食文化の保存・普及・継承を図り次世代へ継承するため、「琉球料理が味わえる店」の店舗認証を実施した。					○									
152	④	文化資源を活用した沖縄観光の魅力アップ支援事業(再掲)	再掲	観光地、宿泊施設等と連携した文化体験プログラムを実施し、文化体験モデルを構築する。	文化振興課	25,340 (再掲)	17,160 (再掲)		選定した文化団体を県内施設へ派遣し、演舞やワークショップを実施した。	○		○		○									

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和6年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R6 新規事業	⑥実績	⑦基本的課題への対応状況							
						R5 決算額 (A)	R6 当初予算額 (B)			(1)担い 手の育 成・確保 や文化 の継承	(2)オン ライ ン等の デジタル 技術的 効果的 な活用	(3)子ど もが文 化に親し む機会 の提供	(4)障害 者の文 化芸術 活動の 推進	(5)観光 や他分 野との連 携	(6)伝統 工芸の 活用	(7)文化 財等の 保存及 び活用	
153	⑤	琉球文化日本遺産事業 (再掲)	再掲	琉球文化日本遺産ストーリーと構成文化財の魅力 を県内外に広く発信し、県民が地域の構成文化財 への価値を再認識するとともに観光資源としての 活用を図る。	文化振興課	1,400 (再掲)	1,400 (再掲)		琉球文化日本遺産ストーリーと 構成文化財の魅力を県内外に 広く発信し、観光資源としての活 用を促した。							○	
5 文化芸術を支える基盤の強化																	
(1)教育研究機関の機能強化																	
155	①	公立大学法人沖縄県立芸術 大学運営費交付金等交付 事業(一般) (再掲)	再掲	大学運営に係る経費のうち、法人の収入のみでは 不足する分の財源として、公立大学法人沖縄県立 芸術大学に対し、使途を特定しない一般運営費交 付金を交付する。	文化振興課	1296996 (再掲)	1296996 (再掲)		公立大学法人沖縄県立芸術大 学の法人収入のみでは不足す る運営に係る経費について、一 般運営費交付金を年度毎に交 付し、その運営を支援した。	○							
156	①	公立大学法人沖縄県立芸術 大学運営費交付金等交付 事業(特定) (再掲)	再掲	施設整備以外の臨時的な特定の目的に充てるた め、公立大学法人沖縄県立芸術大学に対し、特定 運営費交付金を交付する。	文化振興課	19231 (再掲)	52232 (再掲)		施設整備以外の臨時的な特定 の目的に充てるため、公立大 学法人沖縄県立芸術大学に対 し、特定運営費交付金を交付 した。	○							
157	①	公立大学法人沖縄県立芸術 大学運営費交付金等交付 事業(施設整備)		法人が行う施設整備、大規模改修等のための財源 として、公立大学法人沖縄県立芸術大学に対し、 施設整備費補助金を交付する。	文化振興課	134,603	158,203		沖縄県立芸術大学の教育施設 としての機能を維持するため、設 施整備にかかる費用に対する交 付金を交付した。	○							
158	①	県立芸大設備整備事業費		沖縄県立芸術大学の施設設備整備等に要する経費	文化振興課	8,250	0		沖縄県立芸術大学の奏楽堂の 舞台音響・映像設備の改修等 を行った。	○							
159	②	公立大学法人沖縄県立芸術 大学運営費交付金等交付 事業(一般)	再掲	一般県民を対象とした公開講座等の実施による研 究成果の地域社会への還元を支援する。	文化振興課	1296996 (再掲)	1296996 (再掲)		教育研究成果を社会へ還元す るため、公開講座等を実施す るとともに、教育研究成果及び高 等教育における芸術文化の魅 力を広く国内外に向け発信した。	○					○		
(2)文化芸術施設等の充実及び活用																	
160	①	博物館・美術館指定管理 費		(博物館・美術館の管理運営)	文化振興課	346,500	355,650		指定管理者による管理運営に より、民間ノウハウを活用した 広報活動や、貸館による多彩 な展示会の開催、県民ギャラ リー・講堂等における各種文 化事業の実施等県民サービスの 向上に取り組んだ。		○	○			○		
161	①	博物館・美術館費		沖縄の文化芸術発信拠点として、博物館・美術 館の利活用促進を図るため、各種展示・関連催事 等の魅力アップ、調査研究活動の充実、情報発信 の強化等、県民や観光客を惹きつける博物館・美 術館づくりに取り組む。また、来館者が安全・快 適に施設を利用できるよう施設・設備の保全修繕 に努める。	文化振興課 (博物館・ 美術館)	93,646	90,013		常設展・コレクション展のほか 企画展・特別展を計8回開催 するほか、県民を対象とした学 芸員講座、バックヤードツアー 等を引き続き実施した。	○		○			○		

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和6年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R6 新規事業	⑥実績	⑦基本的課題への対応状況							
						R5 決算額 (A)	R6 当初予算額 (B)			(1)担い 手の育 成・確保 や文化 の継承	(2)オンラ イン等の デジタル 技術的 効果的 な活用	(3)子ど もが文 化に親し む機会 の提供	(4)障害 者の文 化芸術 活動の 推進	(5)観光 や他分 野との連 携	(6)伝統 工芸の 活用	(7)文化 財等の 保存及 び活用	
						162	②			美術館資源発信基盤整備事業		(美術館収集資料のデータベース化) 美術館が所蔵している作品及びアーカイブ資料に係る最新の情報をオンライン公開・周知し、利活用の促進を図ることで、美術館事業の発信力を強化する。 また、他館での導入事例を参考にweb型システムパッケージを導入し、美術館事業の情報集約・一元化を行うことで、業務効率の改善、事業連携の強化を行う。	文化振興課 (博物館・美術館)	2,486	5,451		資料群の整理を2件行った。 web型システムパッケージの導入については、技術的諸条件等に適合する業者が今後新規契約を行わないことを確認した。
163	③	琉球歴史文化の日周知啓発推進事業	再掲	琉球歴史文化の日の趣旨にふさわしい行事について、規則で定める県の公共施設の使用料等を無料にする取組を行う。	文化振興課	17,705 (再掲)	0		琉球歴史文化の日とその趣旨について普及・啓発するための広報活動と、県民が沖縄の歴史と文化への理解を深めるための関連事業を実施した。			○					
164	③	琉球歴史文化芸術興隆事業 (「国立劇場おきなわ鑑賞層拡大事業」及び「琉球歴史文化の日周知啓発推進事業」後継事業)		文化関連産業とその他の産業を結びともに、沖縄固有の歴史・文化・芸術の継承及び発展に向けた取組を推進する。	文化振興課	0	82425 (再掲)	○	—			○					
165	④	知の拠点パワーアップ事業		図書館資料を収集・整理・保存し、県民の利活用に供する。多様化、高度化した社会のニーズに応えられるよう、図書館の機能高度化を図るための経費	生涯学習振興課 (図書館)	44,032	49,587		課題解決、郷土資料等図書6,202冊、雑誌162タイトル、新聞23紙他購入。 貴重資料の修復2点、複製2点								○
166	⑥	空手ツーリズム受入体制構築事業		観光関連事業者が造成する空手ツーリズム商品に対して補助(2件)を行う。	空手振興課	7,528	10,000		空手観光コンテンツの造成支援(2件)を行った。					○			
167	⑤	沖縄空手会館指定管理費		(沖縄空手会館の管理運営) 指定管理者にて沖縄空手会館の管理運営を行う。	空手振興課	56,218	56,217		沖縄空手会館指定管理費に列して指定管理費の支払を行うとともに、指定管理者へのモニタリング等により適切な管理体制を確保した。								○
168	⑤	沖縄空手会館保守修繕事業費		(沖縄空手会館の管理運営) 沖縄空手会館の円滑な利用を確保するための必要な修繕や備品購入等を行う。	空手振興課	408	1,276		沖縄空手会館の円滑な利用を確保するために必要な修繕や備品の購入を行った。								○
169	⑥	沖縄県空手振興事業 (沖縄空手会館ミュージアム事業)(再掲)	再掲	(沖縄空手会館の博物館相当施設としての活動の充実) 沖縄空手会館の収蔵資料整理を行うとともに、新たな空手関係資料の収集を行う。また、ロビー展、企画展、巡回展を開催する。	空手振興課	10,200 (再掲)	10,885 (再掲)		利用者の沖縄空手に対する理解を深めることを目的に、沖縄空手会館資料閲覧室の新規資料の収集を行い、沖縄空手会館の収蔵資料の充実を図った。								○
170	⑦	文化発信交流拠点整備事業(再掲)	再掲	伝統芸能、郷土芸能、大衆芸能等の多様な文化芸術や文化産業等の振興に寄与する文化発信交流拠点の充実に取り組む。	文化振興課	6098 (再掲) 20ページ	173 (再掲)		県内文化施設の稼働率について調査を実施するとともに、今後の取組について検討を実施した。	○							

沖縄県文化芸術振興計画に基づく施策体系別事業一覧(令和6年度)

単位:千円、%

通し番号	具体的施策 該当箇所	①事業名	②再掲	③取組内容	所管課 (出先機関等)	④事業費		⑤R6 新規事業	⑥実績	⑦基本的課題への対応状況							
						R5 決算額 (A)	R6 当初予算額 (B)			(1)担い 手の育 成・確保 や文化 の継承	(2)オン ライ ン等の デジタル 技術の 効果的 な活用	(3)子 どもが文 化に親し む機会 の提供	(4)障害 者の文 化芸術 活動の 推進	(5)観光 や他分 野との連 携	(6)伝統 工芸の 活用	(7)文化 財等の 保存及 び活用	
171	⑧	国立劇場おきなわ鑑賞層 拡大事業(再掲)	再掲	国立劇場おきなわの自主公演を鑑賞することが少ない層に影響がある集団に対してワークショップ等を行い、劇場までのバスチャーター経費を助成する。	文化振興課	891 (再掲)	0		国立劇場おきなわの自主公演鑑賞団体を対象とした貸切バス費用の助成を30件実施した。			○					
172	⑧	琉球歴史文化芸術興隆事業 (「国立劇場おきなわ鑑賞層 拡大事業」及び「琉球歴史 文化の日周知啓発推進 事業」後継事業)		文化関連産業とその他の産業を結びとともに、沖縄固有の歴史・文化・芸術の継承及び発展に向けた取組を推進する。	文化振興課	0	82425 (再掲)	○	-			○					
173	⑨	琉球歴史文化の日周知啓 発推進事業 (再掲)	再掲	11月1日の琉球歴史文化の日に向け、県民が沖縄の歴史と文化への理解を深めるための関連事業を実施し、また、児童生徒等を対象とした歴史文化等を学ぶワークショップ等を実施する。	文化振興課	17,705 (再掲)	0		琉球歴史文化の日とその趣旨について普及・啓発するための広報活動と、県民が沖縄の歴史と文化への理解を深めるための関連事業を実施し、児童生徒を対象としたワークショップを開催(参加者50名)した。			○					
174	⑨	琉球歴史文化芸術興隆事業 (「国立劇場おきなわ鑑賞層 拡大事業」及び「琉球歴史 文化の日周知啓発推進 事業」後継事業)	再掲	文化関連産業とその他の産業を結びとともに、沖縄固有の歴史・文化・芸術の継承及び発展に向けた取組を推進する。	文化振興課	0	82425 (再掲)	○	-			○					

